## 1 of 1 DOCUMENT

COPYRIGHT: 1985, JPO & Japio

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

60046684

## March 13, 1985

## FILM PICTURE READER

INVENTOR: NONAKA MASAAKI; MURAMATSU TOSHIO; HANDA HIDEYUKI; ISHIMITSU YOSHIYUKI

APPL-NO: 58154152

FILED-DATE: August 25, 1983

ASSIGNEE-AT-ISSUE: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

PUB-TYPE: March 13, 1985 - Un-examined patent application (A)

PUB-COUNTRY: Japan (JP)

IPC-MAIN-CL: H 04N007#18

IPC ADDL CL: H 04N005#253

## **ENGLISH-ABST:**

PURPOSE: To facilitate collating operation and to eliminate an error in input by providing a retrieval data input part and a display part which displays retrieved picture confirmation information to a film picture reader.

CONSTITUTION: When a film picture is read by the film picture reader 1, a film 3 is placed on a film insertion table at a specific position, and retrieval data on a patient's name, photographic part, data of photography, etc., are inputted from the data input 2a. Then, the input retrieval data are displayed for confirmation on the display part 1d of the main body 1, and a host computer which is not shown in a figure performs retrieval from information from a filing memory on the basis of the retrieval data, so that confirmation information on the patient's name, photographic part, date of photography, etc., which are retrieval results is displayed.

## ⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

# ⑫公開特許公報(A)

昭60-46684

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和60年(1985)3月13日

H 04 N

7/18 5/253 7735-5C 6940-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

❷発明の名称

フイルム画像読取装置

创特 頭 昭58-154152

**29**HH 昭58(1983)8月25日

四分类 明 者 野 ¥ 眀

日野市さくら町1番地 小西六写真工業株式会社内

79発 明者 村 松 敏 夫 日野市さくら町1番地 小西六写真工業株式会社内 幸

@発 明 者 半 Ħ 英 ⑫発 明 者 石

日野市さくら町1番地 小西六写真工業株式会社内 日野市さくら町1番地 小西六写真工業株式会社内

光 義 幸 の出 願 人 小西六写真工業株式会

中

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

社

20代 理 人 弁理士 鈴木 弘男

> 屻 却 冉

1. 発明の名称

フイルム画像読収装置

- 2. 特許請求の範囲
  - (1) フイルム画像情報確認用の検索データを入 力するデータ入力部と、前記検索データに基 づいて検索された画像確認情報を表示する情 報表示部とを設けたことを特徴とするフィル ム画像説収装置。
- (2) 前記データ入力部または情報表示部の少な くとも一方がフイルム読取りのため挿入する フィルム挿入台上に設けられた特許請求の範 囲第1項に記載のフィルム画像読取装置。
- 3. 発明の詳細な説明
- (1)産業上の利用分野

本発明はX線フイルムなどのフイルム回像情 報を読み取る際、画像情報の確認が容易にでき るようにしたフィルム画像説取装置に関する。 (1) 從来技術

従来X線フィルムのような透過濃度を有する

フイルム画像竹報を読み取るに当つては、まず フイルムをシャーカステンと呼ばれるフィルム 観察台にセツトしフイルムに焼き込まれた患者 名、撮影部位、撮影日、性別あるいはこれらの コード番号などの検索データを作業者が読み収 り、フイルムを画像読取装置にセツトする前に 別に設けたターミナルからその検索データを入 力し画像情報の照合確認を行なつている。とこ ろが画像読取装置とターミナルとが隣接して配 設されていないような場合はこの爪合作業に手 間がかかり、ときには検索データを誤つて入力 するおそれもある。

付発明の目的および構成

本発明は上記の点にかんがみてなされたもの で、X線フィルムなどのフィルム画像情報を説 み取る際、画像情報の確認が容易にできるよう にすることを目的とし、そのためにフィルム面 像情報を確認するための検索データを入力する デーク入力部と、検索データに基づいて検索さ れた確認情報を表示する表示部とをフイルム四

像説取装匠に設けたものである。

#### 臼実施例

以下図面に悲づいて本発明を説明する。

第1図は本発明によるフイルム画像説取装置 の一実施例の斜視図を示しており、「は説取装 置本体、2は本体1へのフィルム挿入側に設け られたフィルム挿入台で、フィルム3は一旦こ のフィルム挿入台2上に置かれた後、矢印方向 にフィルム挿入口」aから装置本体I内に挿入 される。フィルム画像院収装置はレーザ光顔か 5のレーザビームを用いて一方向に移送するフ イルムを走査し、フイルムを通過したビームを 光フアイバーで光電変換器に導いて画像信号に 変換し、この脳像信号を所定のサンプリング周 波数でサンプリングし、そのサンプリング値を A/D変換した後メモリに蓄積し、必要に応じ てメモリから画像データを読み出すようにした ものであるが、その詳細は本発明に直接関係な いので説明を省略する。なおもし必要があれば 同日山脈の特許順『ブイルム画像読取装置」を

このようにフィルム 画像検索用データの入力 部と検索結果の表示部とを画像競取装置の一部 に設けたので、画像の確認や風合が容易にでき データ誤入力の心配もなくなる。

本実施例では検索データの人力部をフイルム 抑入台に、また情報表示部を装置本体に設けた 参照されたい。

接置本体1の上面のよいには電源スイッチトと、フィルム面像の読み取りを開始かずるのかで開始が表示したとが設けられている。また、フィルム挿入台2には破認情報を表示する表示とするフィルム挿入台2にはを設けられている。また、フィルム挿入台2にはを設けられている。また、フィルム挿入台信報を設けられている。また、フィルム挿入台信報を表が設けられており、データ入力部2aはたとえばいくつかのアルファベットを入力するテンキーとから成る。

さて、上記フィルム画像読取装置によりフィルム画像を読み取るには、まずフィルム3をフィルム挿入台2の所定位置に置き 大にデータ入力部2aから患者コード名、撮影 部位、撮影日などの検索データを入力すると、 本体1の表示部には確認のためにその入力した 検索データが表示されるとともにその検索データに基づいて本発明の読取装置と接続されてい

が、これらの人力部と表示部とは操作しやすく 且つ作業者が見やすい他の位置に設けてもよい ことはもちろんである。またデータ人力部は例 示したキーのほかに磁気カード、マークシート、 パンチカード、穿孔テープなどのリーダを有す るものでもよく、設示部はLED、LCD、EL やプラズマディスプレイなどによるディスプレ イパネルが用いられ、必要に応じて表示文字数 の大きさも選べる。

## 由発明の効果

以上説明したように、本発明においては、フィルム個像信報を検索するための検索データを 人力するデーク人力部と、検索データに基づいて検索された画像確認情報を表示する表示部と をフィルム個像説取装置に設けたので、フィルム個像説取な際の確認や照合作業が容 場になり検索データの誤入力の問題がなく、円 帶な画像説み取りができる。

## 4. 図面の簡単な説明

第1図は木発明によるフイルム画像読取装置

の一実施例の斜視図である。

Ⅰ…脱収装置木体 Ⅰa…フイルム挿入口

1b… 電源スイツチ 1c… スタートスイツチ

2…フィルム挿人台 2a…デーク入力部

3…フィルム

